とかねっ と 冬季研修会

期日	平成28年1月12日(火)
会場	十勝教育研修センター 幕別町札内暁町290番地の2 電話0155-56-2065
参加費	500円【資料代として】

特別な配慮を要する子どもたちへの支援 - 教師の持つ資源を考える -

◆受付開始 9:30~

◆開会式 9:50~【講堂】

◆午前の部 10:00~12:10【講堂】

パートナー・ティーチャー派遣事業の活用について (十勝管内特別支援学校各校から事例報告)

◆午後の部 13:20~15:10【センター内の各会場】
特別支援学校による実践発表と質疑応答

	帯広養護学校	中札内高等養護幕別分校	帯広聾学校	帯広盲学校	特設分科会
13:20~ (A~D)	A 『『見せる』 教材で分かる特別支援の授業』	B 「高等養護学校(比較的軽い学科、比較的重い学科)と高等学校の違いについて」	C 「ことばの力を高め、豊かな気持ちや考えをはぐくむ話し合い活動」幼稚部の実践から	D 「小学部の国語の教科書を題材にして」読むことの見え方などに関する配慮について	/
14:00~ (ア~エ)	ア 「ひとりで学べる『自立課題』のアイデア」	イ 「高等養護学校(比較的軽い学科、比較的重い学科)と高等学校の違いについて」	ウ 「読みの力を育て、主体的に学習する子どもを育てる指導法」小学部の実践から	エ 「コントラストや見え方に応じた地図と提示方法」中学部社会の地図づくり	
14:40~ (①~⑤)	① 「バランスが悪い・手先が不器用・・・動きがぎこちない子どもたちの支援を考えよう」	② 「高等養護学校(比較的軽い学科、比較的重い学科)と高等学校の違いについて」	③ 「自ら学び、考え、表現する力を育成する指導法」中学部の実践から	④ 「見る力を育てるビジョンアセスメントWAVES(学研)」の紹介	

*各分科会は1つの時間帯につき30分のコマで実施します。時間内で各特別支援学校の担当者からの発表と参加者との質疑応答を行います。

*中札内高等養護学校幕別分校は3コマとも同内容で実施します。

*午後の部の各分科会は会場準備の都合により、原則事前申込制とします。別紙申込書に時間帯ごとの希望分科会を記号(A~D、ア~エ、①~⑤)でご記入下さい。(なお、各分科会の資料につきましては参加しない分科会の資料も合わせてお渡しいたします。)

*午後の部の会場は当日配布の開催要項にてご案内いたします。

◆閉会式 15:10~(各会場にて)

申し込み 別紙参加申込書に必要事項を記入し、下記研修担当までFAX送信して下さい。

北海道帯広聾学校(とかねっ と 研修担当: 廣本) TEL&FAX: 0155-37-2017

締め切りは12月22日(火)です。

※厳寒期のため会場が暖まるのに時間がかかることが予想されますので、暖かい服装でお越しください。

主催 十勝特別支援教育ネットワーク協議会(とかねっ と)

後援 十勝小・中校長会、帯広市校長会、高等学校長協会十勝支部、北海道特別支援教育学会十勝支部
北海道教育委員会「地域連携研修」協賛

平成27年度とかねっと冬季研修会申込書（FAX送信票）

送信先FAX番号	0155-37-2017
送信先（担当）	北海道帯広聾学校 教頭（担当：廣本）
申込締め切り	平成27年12月22日(火)

送信者名 _____

送信日 平成 年 月 日

	フリガナ 氏名	所属先 (職、等)	ご連絡先	担当している 学級、児童生徒等	特別支援教育担当年数 教職年数	領収書 の有無	午後の部 希望分科会		
							13:10~ A~D	14:00~ ア~エ	14:40~ ①~⑤
例	トカチ タロウ 十勝 太郎	〇〇小学校 (教諭)	〇〇小学校 0155.....	特別支援学級(情緒)	0年 15年	・有 ・無	B	ウ	④
1						・有 ・無			
2						・有 ・無			
3						・有 ・無			
4						・有 ・無			
5						・有 ・無			
6						・有 ・無			
7						・有 ・無			

■本研修会に関する追加情報等は、随時、Webページでお伝えいたします。 <http://www.obihroyougo.hokkaido-c.ed.jp/>（帯広養護学校HP→とかねっと→とかねっとが応援している研修会）

■手話通訳等の希望がある場合はお早めにご相談ください。（なお、手配の都合がございますので12月11日までにお知らせ下さい。）

【問い合わせ先】 0155-37-2017 北海道帯広聾学校（とかねっと研修担当：廣本）